

## SGリアルティと三井不動産、初の共同事業 「MFLP・SGリアルティ福岡粕屋」着工

SGホールディングスグループにおいて不動産の賃貸・管理・開発事業を展開するSGリアルティ株式会社(本社:京都市南区、代表取締役:吉田貴行、以下「SGリアルティ」と)、三井不動産株式会社(所在:東京都中央区代表取締役社長:菰田正信、以下「三井不動産」)は、共同事業として賃貸用物流施設「MFLP・SGリアルティ福岡粕屋」を8月1日に着工、本日26日に起工式を執り行いましたことをご知らせいたします。竣工は2022年9月を予定しています。

起工式には入居テナントとして決定している株式会社日立物流九州をはじめ関係者の方々、設計を担当する株式会社フクダ・アンド・パートナーズ、施工を担当する三井住友建設株式会社、など多くの関係者が参列し、工事の無事と事業の発展を祈願しました。

SGリアルティはSGホールディングスグループの一員としてグループの物流インフラを不動産という側面からサポート、運輸・物流における長年の経験やノウハウを活かした物流施設の開発実績を有しています。一方、三井不動産は、不動産業界国内最大手の総合デベロッパーとして幅広い顧客ネットワークと、先進的な物流施設を開発、提供した実績を有しています。双方の強みを活かすべく、「MFLP・SGリアルティ福岡粕屋」では三井不動産が開発計画のプロジェクトマネジメントを行い、竣工後はSGリアルティが施設の運営・管理を行います。双方のノウハウを結集し、より先進的で質の高い物流施設の提供を目指します。

入居テナントは株式会社日立物流九州が入居を決定しており、一棟賃借するBTS※事業として計画検討を進めてきました。なお、「MFLP・SGリアルティ福岡粕屋」の拠点は、株式会社日立物流九州において福岡エリア最大の物流施設となります。

※BTS(Build To Suit):特定のテナントのニーズに応じてオーダーメイドで建設し、賃貸すること



「MFLP・SGリアルティ福岡粕屋」完成イメージ

## 1.開発立地

「MFLP・SG リアルティ福岡粕屋」は最寄りの九州自動車道「福岡 IC」から約1kmの希少性の高い場所に開発します。福岡の都市部や九州広域への配送が可能な立地です。また、JR九州篠栗線「門松」駅徒歩 17 分と従業員の通勤利便性もあり庫内作業の人材募集の観点でも有利なロケーションです。

## 2.施設計画概要

「MFLP・SG リアルティ福岡粕屋」は、約 17,900 m<sup>2</sup>の佐川急便の営業所として利用していた敷地を再開発し、地上 4 階建ての合計延床面積約 36,100 m<sup>2</sup>の施設として開発します。

各フロアの倉庫の有効高さは 6.5m を確保し、多くの荷物を保管できます。また、全館 LED 照明を採用し、非常用発電機を備えるなど環境や BCP に配慮した施設計画です。さらに株式会社日立物流九州のご意見を積極的に反映し、各フロアへの休憩コーナーの設置による従業員の快適さや、会議室や応接室の整備など、ワークプレイスとしての利便性・効率性を追求した就業環境が整備されます。

### 【施設概要】

※今後建物概要については変更の可能性があります。

名 称	MFLP・SG リアルティ福岡粕屋
所 在 地	福岡県糟屋郡粕屋町
敷 地 面 積	約 17,900 m <sup>2</sup>
延 床 面 積	約 36,100 m <sup>2</sup>
構 造 ・ 規 模	鉄骨造・地上 4 階建
設計者・施工者	設計者：株式会社フクダ・アンド・パートナーズ 施工者：三井住友建設株式会社
着 工	2021 年 8 月 1 日
竣 工	2022 年 9 月 予定

### 【位置図】



## <添付資料①>各社概要

### ■SGリアルティ株式会社

SGリアルティはSGホールディングスグループの一員として、グループのCRE(Corporate Real Estate:企業不動産)戦略を積極的に推進する目的で設立しました。以来、グループのコアビジネスであるデリバリー事業、ロジスティクス事業のインフラ施設をはじめ、さまざまな事業用不動産を所有・管理。外部向け物流施設の開発やマネジメントに事業領域を拡大させ続けています。今後も運輸・物流業界のリーディングカンパニーグループとして、利用価値の高い物流施設の開発を推進。運輸・物流における最適なマネジメントを目指してまいります。

SGホールディングスグループは、純粋持株会社SGホールディングス株式会社と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社で構成された総合物流企業グループです。

<https://www.sg-realty.co.jp/>

### ■三井不動産の物流施設事業について

当社は、2012年4月に物流施設事業部(現ロジスティクス本部)を立ち上げ、本格的に物流施設開発に取り組んでおります。現在では、「三井不動産ロジスティクスパーク(MFLP)」を旗艦ブランドとして、「MFLP 船橋I」や「MFLP 茨木」など、国内外で開発・運営施設46物件を展開しており、今後も積極的に新規展開を図ってまいります。また、「ともに、つなぐ。ともに、うみだす。」を事業ステートメントとして掲げ、入居企業の皆さまの課題解決パートナーとして、多種多様なヒト・モノ・コトをつなげること、既存の枠にとらわれない価値づくりに挑戦してまいります。

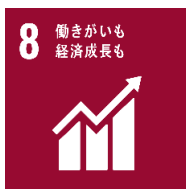
<https://www.mitsuifudosan.co.jp/>

## <添付資料②>持続可能な開発目標(SDGs)について

2015年の国連サミットで採択された2030年に向けての国際目標「SDGs:持続可能な開発目標」。17の目標と169のターゲットが定められており、様々な主体が連携しての取り組みが求められています。

なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における3つの目標に貢献しています。

- |      |                 |
|------|-----------------|
| 目標 8 | 働きがいも経済成長も      |
| 目標 9 | 産業と技術革新の基盤をつくろう |
| 目標11 | 住み続けられるまちづくりを   |



<リリース画像のダウンロードサイト>

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/press/>